

8. 非正規従業員について

A パートタイム労働者

(1) パートタイム労働者の雇用状況

(1) 現在（7月1日）、パートタイム労働者を雇用していますか。【1つに○】

パートタイム労働者の雇用状況については、「雇用している」が65.0%、「雇用していない」が35.0%となっている。

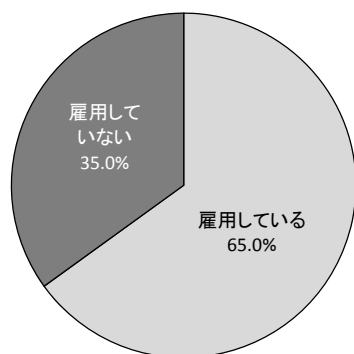
前回調査との比較では、差が見られない。

業種別でみると、〈宿泊業・飲食サービス業〉、〈医療、福祉〉で「雇用している」の割合が高く、〈建設業〉では「雇用していない」の割合が高い。

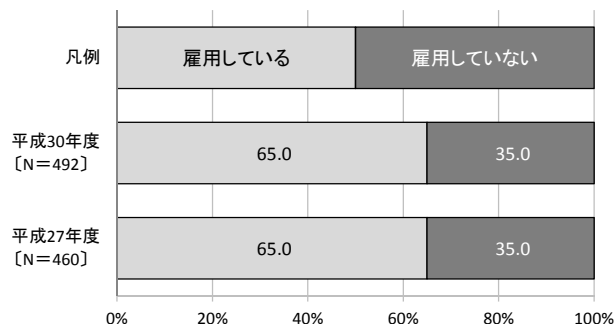
従業員規模別でみると、従業員規模が大きいほど、「雇用している」の割合が高い傾向にある。

■パートタイム労働者の雇用状況

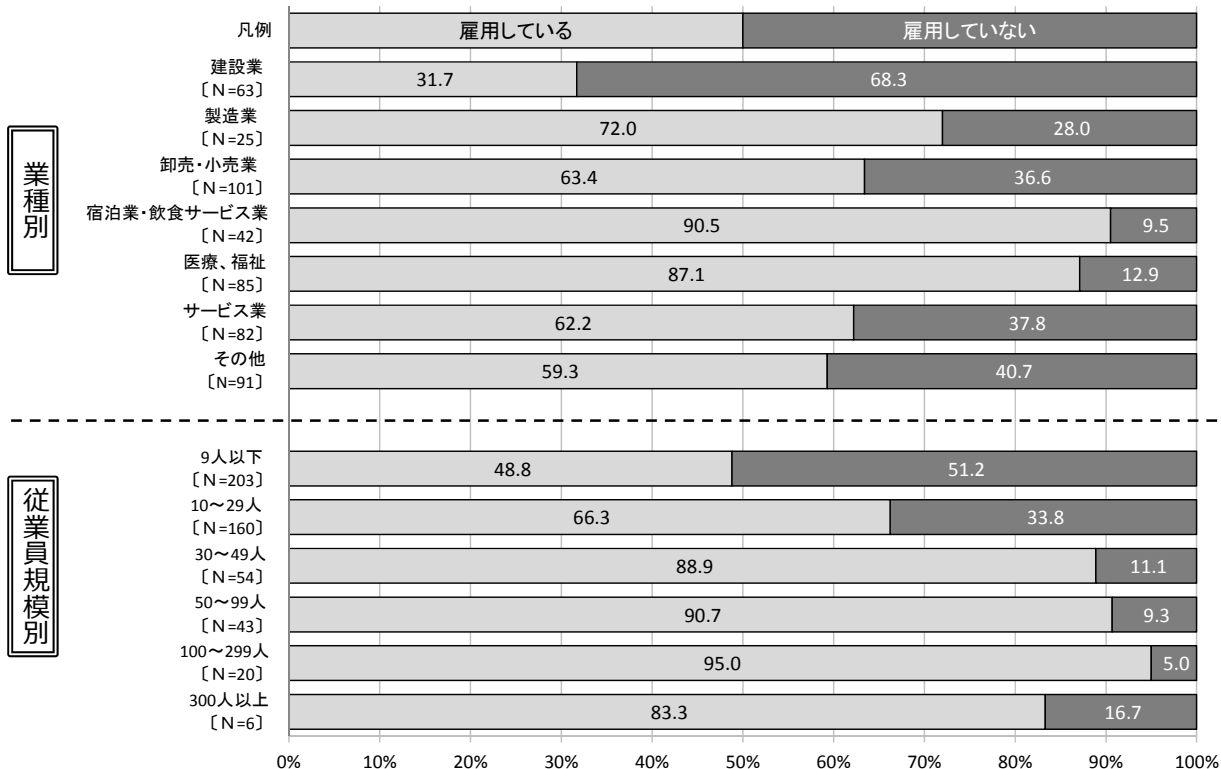
〔回答数=492〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別】

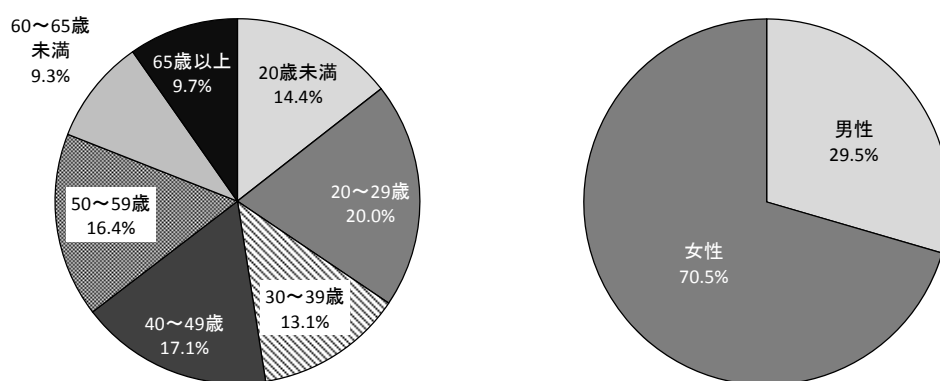


(2) パートタイム労働者の年齢構成

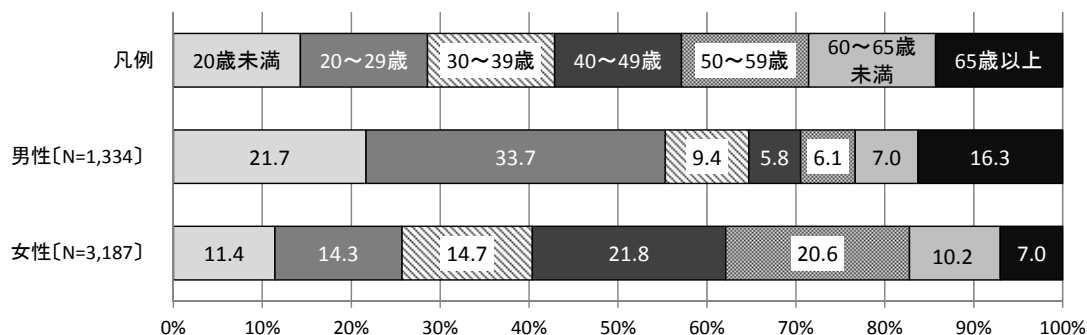
： (2) パートタイム労働者の雇用人数および年齢構成についてご記入ください。
 ： (7月1日現在)

パートタイム労働者の年齢構成については、「20～29歳」が20.0%と最も多く、次いで「40～49歳」(17.1%)、「50～59歳」(16.4%)の順となっている。
 男女比でみると、〈男性〉が29.5%、〈女性〉が70.5%となっている。
 性別でみると、〈男性〉は〈女性〉に比べ、「20～29歳」の割合が高くなっている。
 前回調査との比較では、「20歳未満」「20～29歳」の割合が高くなっている。

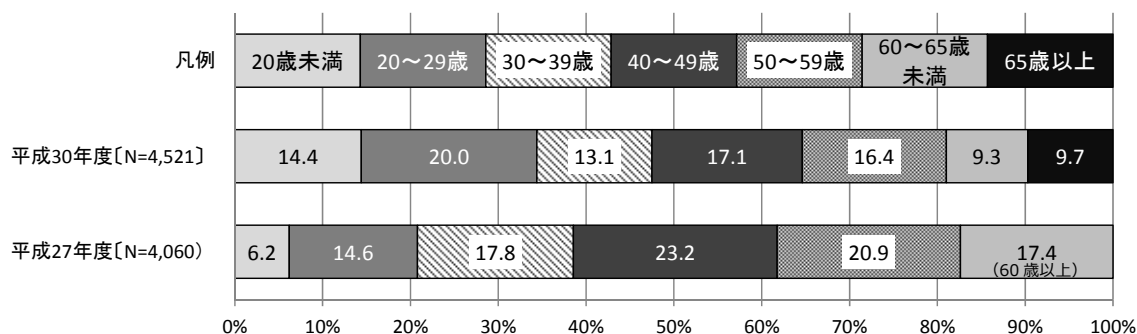
■パートタイム労働者の年齢構成〔対象者数=4,521、回答数=311〕／男女比



【性別】



【前回調査との比較】



※ 「65歳以上」は、平成30年度調査で新たに追加した項目

(3) パートタイム労働者の職種

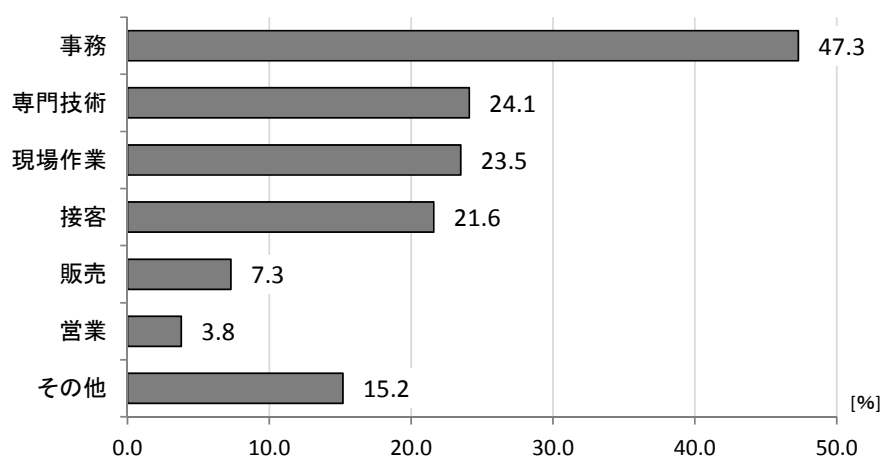
： (3) パートタイム労働者が従事している職種はどのようなものですか。
 ： 【あてはまるもの全てに○】

パートタイム労働者の職種については、「事務」が47.3%と最も高く、次いで「専門技術」(24.1%)、「現場作業」(23.5%)の順となっている。

業種別でみると、〈宿泊業・飲食サービス業〉で「接客」、〈医療、福祉〉で「専門技術」の割合が最も高くなっている。

従業員規模別でみると、〈30～49人〉で「専門技術」、〈100～299人〉で「現場作業」の割合が最も高くなっている。

■パートタイム労働者の職種〔回答数=315〕



【業種別／従業員規模別】

※ ■は第1位、■は第2位、■は第3位の項目

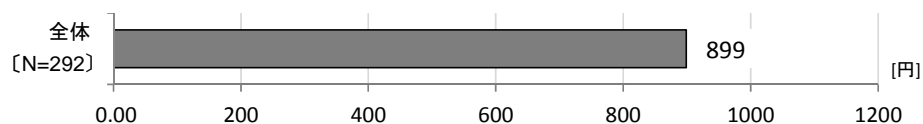
上段:回答数 下段:回答割合(%)		合計	事務	販売	接客	営業	現場作業	専門技術	その他
業種別	建設業	19 100.0	14 73.7	-	2 10.5	1 5.3	1 5.3	2 10.5	3 15.8
	製造業	18 100.0	10 55.6	1 5.6	-	1 5.6	10 55.6	2 11.1	2 11.1
	卸売・小売業	62 100.0	34 54.8	16 25.8	13 21.0	2 3.2	17 27.4	5 8.1	5 8.1
	宿泊業・飲食サービス業	37 100.0	6 16.2	2 5.4	29 78.4	1 2.7	16 43.2	3 8.1	4 10.8
	医療、福祉	73 100.0	26 35.6	-	3 4.1	1 1.4	14 19.2	39 53.4	17 23.3
	サービス業	51 100.0	29 56.9	3 5.9	15 29.4	2 3.9	9 17.6	10 19.6	7 13.7
	その他	54 100.0	30 55.6	1 1.9	6 11.1	4 7.4	6 11.1	15 27.8	10 18.5
	従業員規模別	9人以下	98 100.0	53 54.1	10 10.2	16 16.3	6 6.1	13 13.3	20 20.4
10～29人		104 100.0	51 49.0	7 6.7	16 15.4	1 1.0	24 23.1	18 17.3	18 17.3
30～49人		46 100.0	16 34.8	1 2.2	14 30.4	1 2.2	12 26.1	20 43.5	7 15.2
50～99人		39 100.0	16 41.0	3 7.7	12 30.8	1 2.6	14 35.9	13 33.3	7 17.9
100～299人		19 100.0	7 36.8	1 5.3	6 31.6	2 10.5	9 47.4	4 21.1	1 5.3
300人以上		5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 60.0	1 20.0	1 20.0	-	-

(4) パートタイム労働者の平均賃金

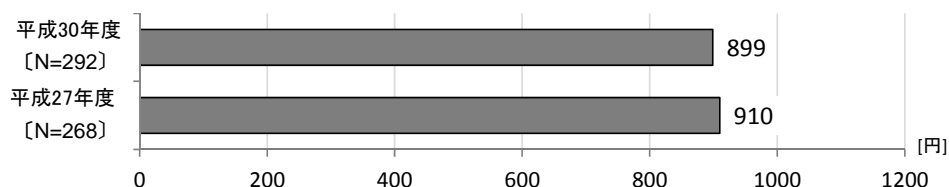
： (4) パートタイム労働者の1時間当たりの平均賃金はいくらですか。：

パートタイム労働者の平均賃金については、事業所全体で899円となっている。
 前回調査との比較では、11円下がっている。

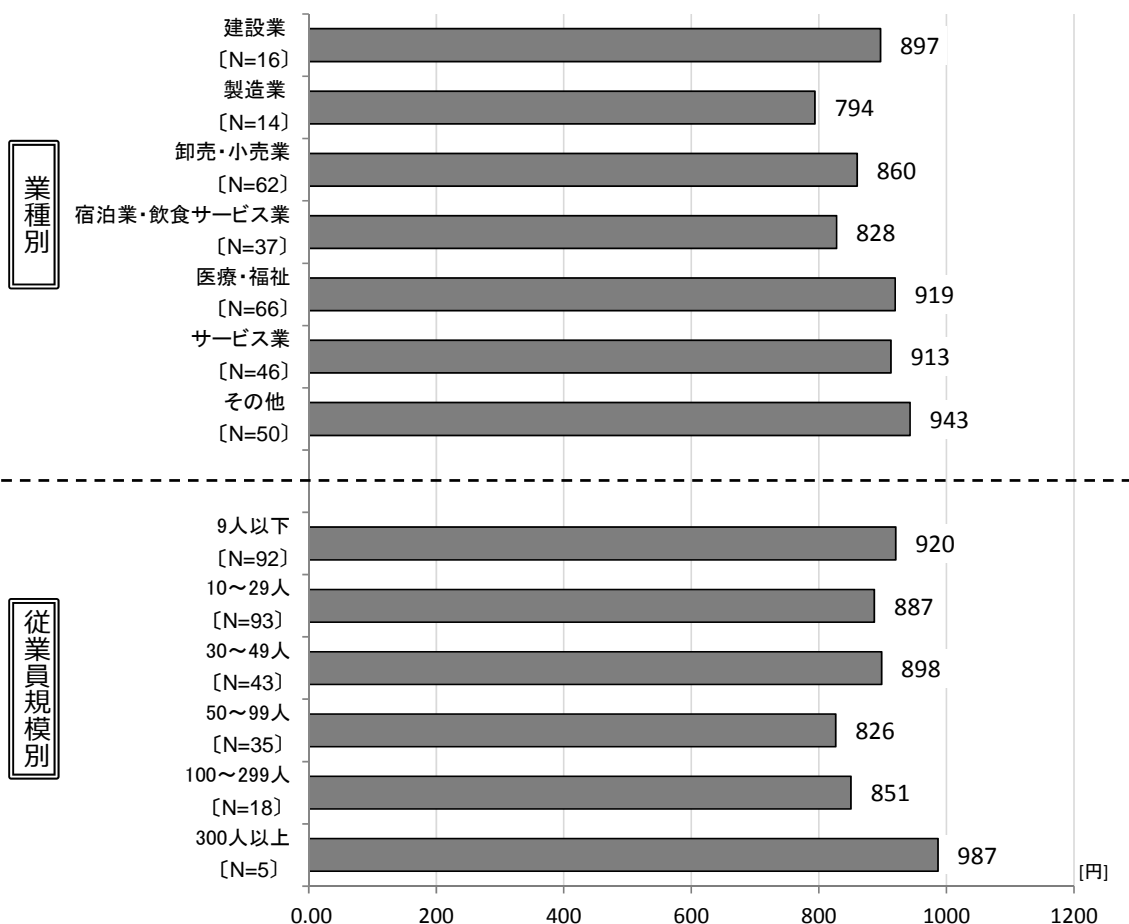
■パートタイム労働者の平均賃金〔回答数=290〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別】



B 契約社員

(1) 契約社員の雇用状況

〔(1) 現在(7月1日)、契約社員を雇用していますか。【1つに〇】〕

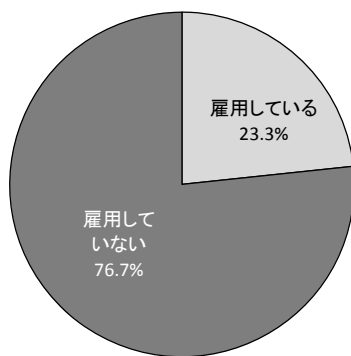
契約社員の雇用状況については、「雇用している」が23.3%、「雇用していない」が76.7%となっている。

前回調査との比較では、「雇用している」が4.7ポイント増加している。

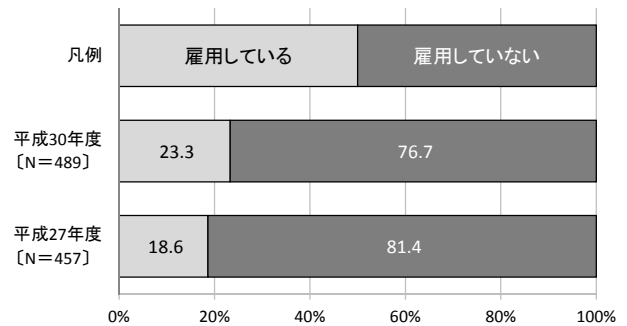
業種別でみると、〈サービス業〉で「雇用している」の割合が比較的高くなっている。

従業員規模別でみると、〈100~299人〉で「雇用している」の割合が高くなっている。

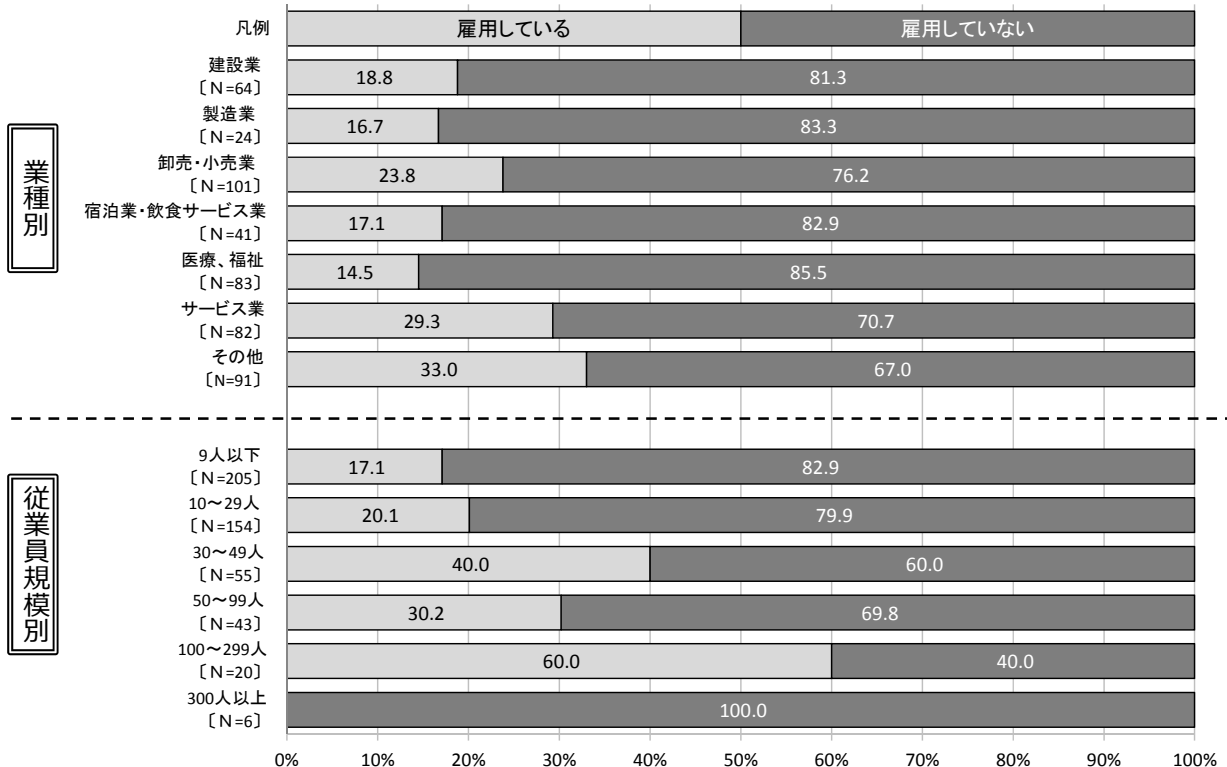
■契約社員の雇用状況〔回答数=489〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別】



(2) 契約社員の年齢構成

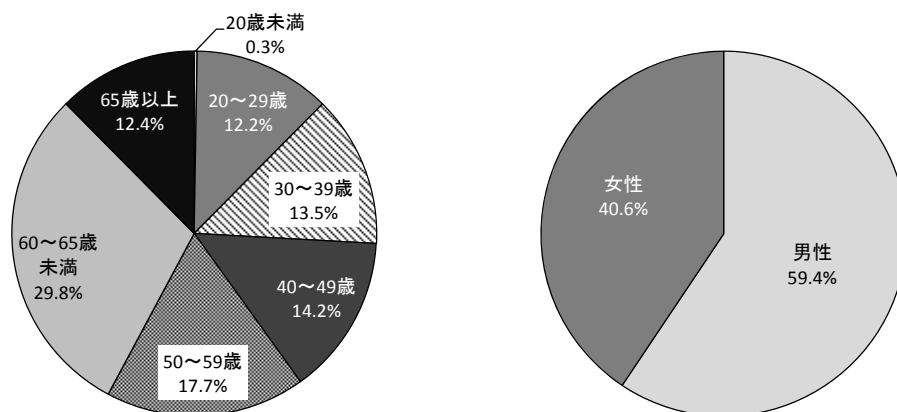
： (2) 契約社員の雇用人数および年齢構成についてご記入ください。(7月1日現在) ；

契約社員の年齢構成については、「60～65歳未満」が29.8%と最も多く、次いで「50～59歳」(17.7%)、「40～49歳」(14.2%)の順となっている。

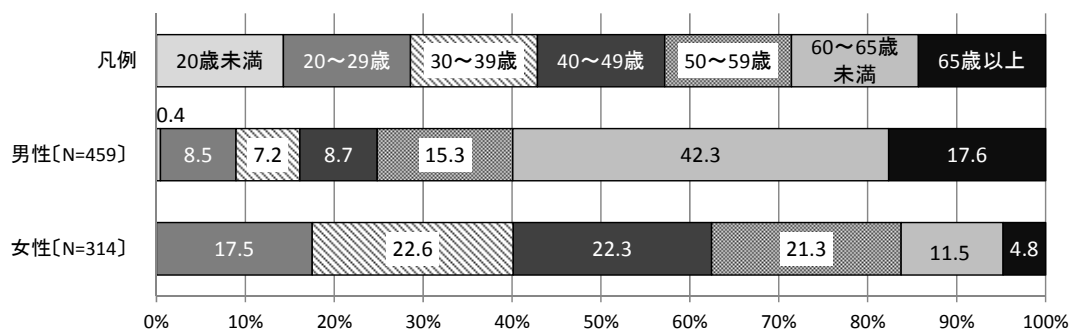
男女比でみると、〈男性〉は59.4%、〈女性〉は40.6%となっている。

性別でみると、〈男性〉は〈女性〉に比べ、「65～65歳未満」の割合が高くなっている。前回調査との比較では、60歳以上の割合が高くなっている。

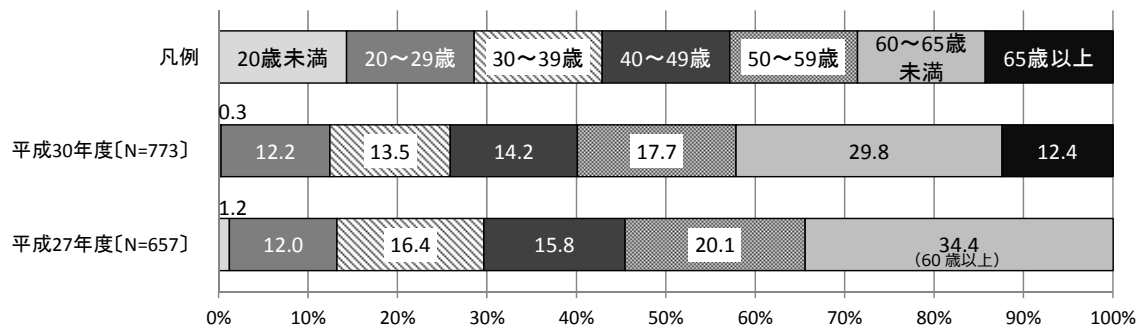
■ 契約社員の年齢構成〔対象者数=773、回答数=112〕／男女比



【性別】



【前回調査との比較】



※ 「65歳以上」は、平成30年度調査で新たに追加した項目

(3) 契約社員の職種

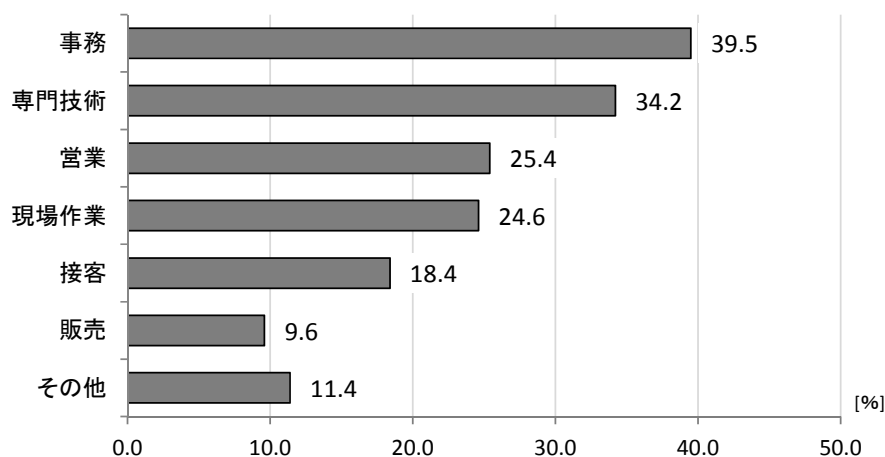
： (3) 契約社員が従事している職種はどのようなものですか。
 ： 【あてはまるもの全てに○】

契約社員の職種については、「事務」が 39.5%と最も高く、次いで「専門技術」(34.2%)、「営業」(25.4%)の順となっている。

業種別でみると、〈建設業〉、〈医療、福祉〉、〈サービス業〉で「専門技術」の割合が最も高くなっている。

従業員規模別でみると、〈9人以下〉、〈30～49人〉で「専門技術」の割合が最も高くなっている。

■ 契約社員の職種〔回答数 = 114〕



【業種別／従業員規模別】

※ ■は第1位、■は第2位、□は第3位の項目

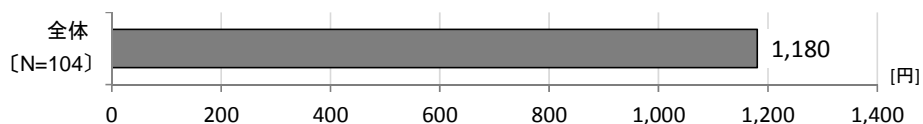
上段:回答数 下段:回答割合(%)		合計	事務	販売	接客	営業	現場作業	専門技術	その他
業 種 別	建設業	12 100.0	5 41.7	1 8.3	1 8.3	3 25.0	-	7 58.3	-
	製造業	4 100.0	-	-	-	-	3 75.0	-	1 25.0
	卸売・小売業	24 100.0	10 41.7	5 20.8	3 12.5	10 41.7	5 20.8	5 20.8	3 12.5
	宿泊業・ 飲食サービス業	7 100.0	1 14.3	-	5 71.4	2 28.6	3 42.9	1 14.3	-
	医療、福祉	12 100.0	4 33.3	1 8.3	2 16.7	-	3 25.0	6 50.0	3 25.0
	サービス業	24 100.0	9 37.5	4 16.7	7 29.2	8 33.3	5 20.8	11 45.8	1 4.2
	その他	30 100.0	15 50.0	-	3 10.0	5 16.7	9 30.0	8 26.7	5 16.7
	従 業 員 規 模 別	9人以下	35 100.0	12 34.3	4 11.4	4 11.4	10 28.6	7 20.0	19 54.3
10～29人		31 100.0	13 41.9	4 12.9	4 12.9	8 25.8	8 25.8	2 6.5	8 25.8
30～49人		22 100.0	6 27.3	1 4.5	7 31.8	6 27.3	3 13.6	11 50.0	2 9.1
50～99人		13 100.0	5 38.5	1 7.7	2 15.4	1 7.7	7 53.8	4 30.8	2 15.4
100～299人		12 100.0	8 66.7	1 8.3	4 33.3	3 25.0	3 25.0	2 16.7	1 8.3
300人以上		-	-	-	-	-	-	-	-

(4) 契約社員の平均賃金

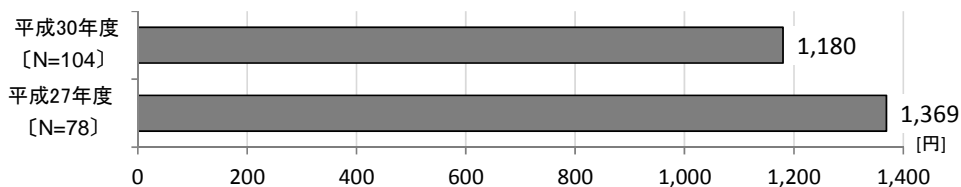
： (4) 契約社員の1時間当たりの平均賃金はいくらですか。 ；

契約社員の平均賃金については、事業所全体で1,180円となっている。
 前回調査との比較では、189円下がっている。

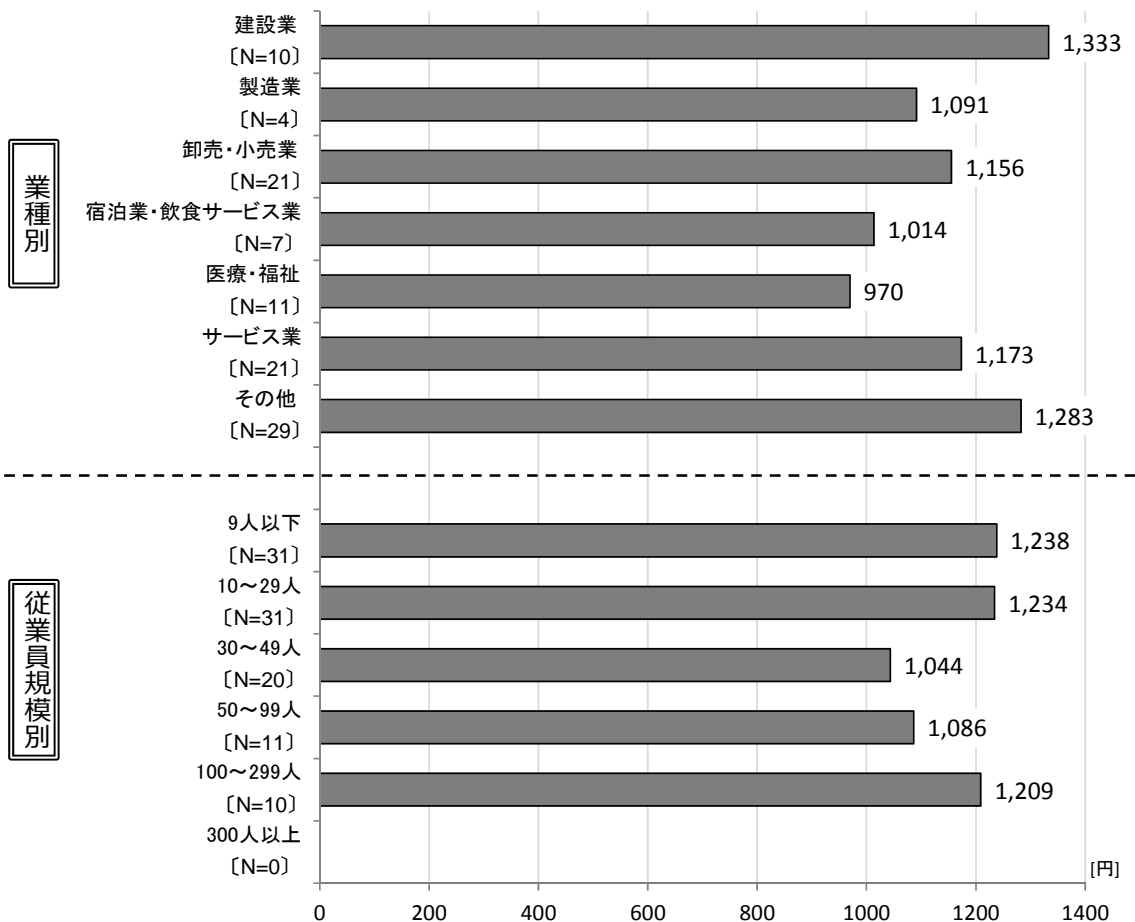
■ 契約社員の平均賃金〔回答数 = 104〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別】



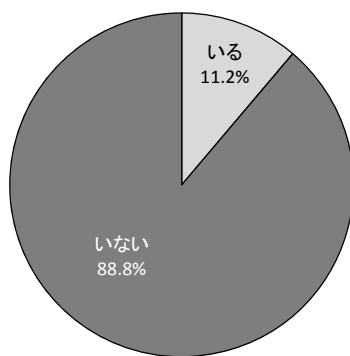
C 派遣労働者

(1) 派遣労働者の雇用状況

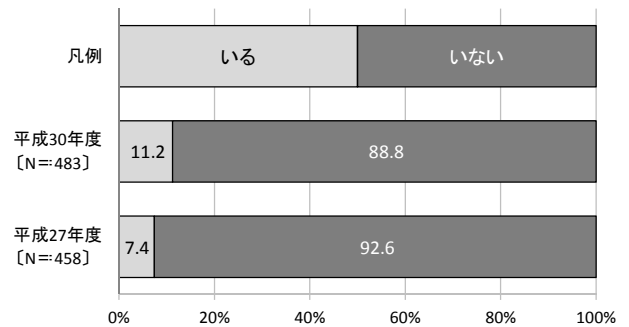
(1) 現在（7月1日）、派遣労働者はいますか。【1つに○】

派遣労働者の雇用状況については、「いる」が11.2%、「いない」が88.8%となっている。前回調査との比較では、「いる」が3.8ポイント増加している。業種別による違いはあまり見られない。従業員規模別でみると、〈50～99人〉、〈100～299人〉で「いる」の割合が高くなっている。

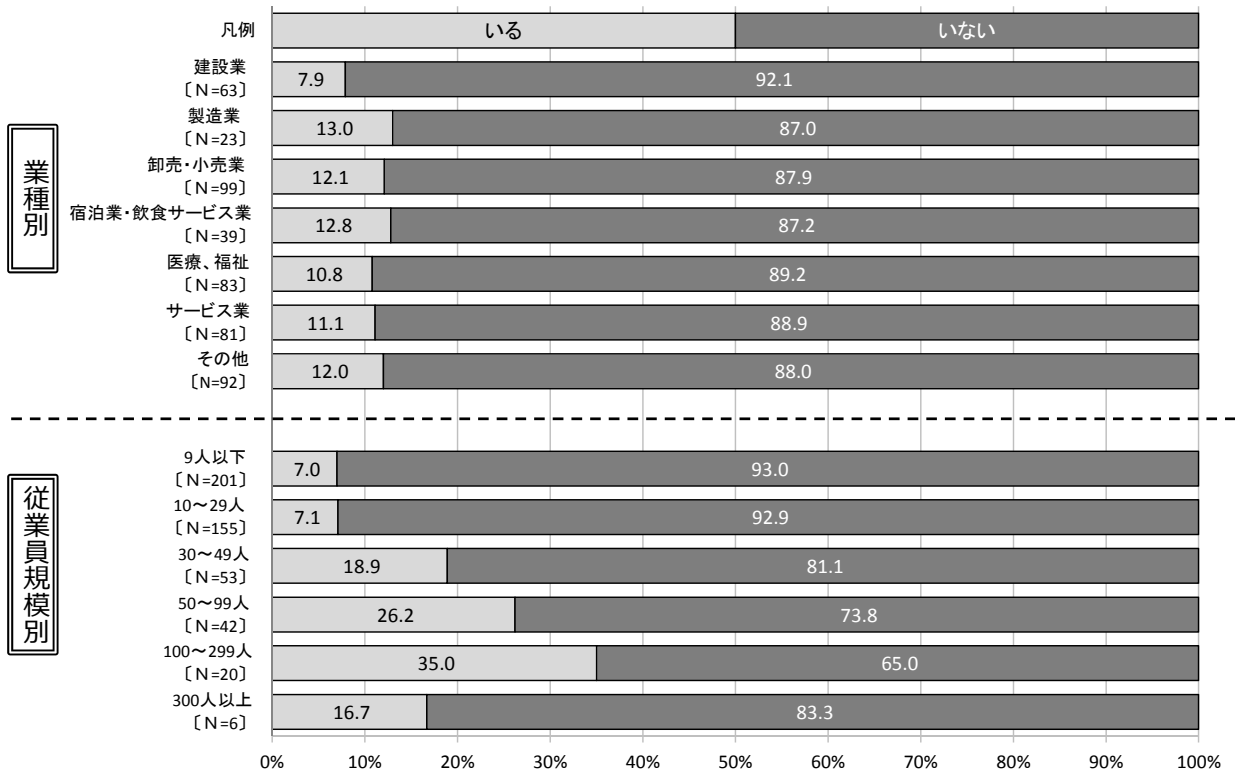
■派遣労働者の雇用状況〔回答数=483〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別】



(2) 派遣労働者の年齢構成

： (2) 派遣労働者の雇用人数および年齢構成についてご記入ください。(7月1日現在) ：

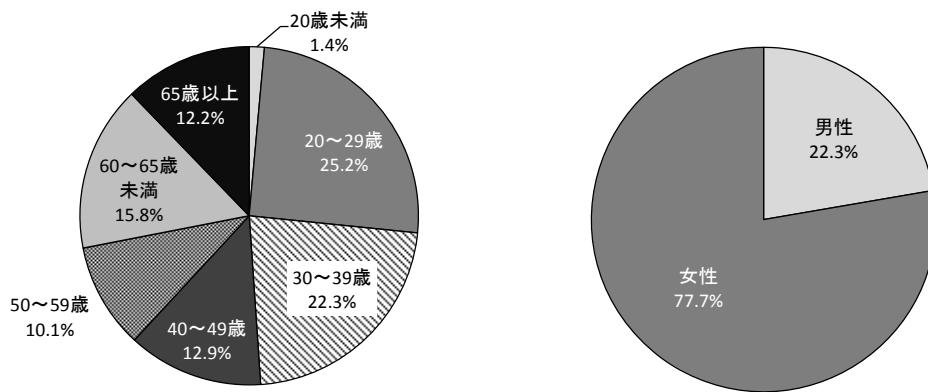
派遣労働者の年齢構成については、「20～29歳」が25.2%と最も多く、次いで「30～39歳」(22.3%)、「60～65歳未満」(15.8%)と続いている。

男女比でみると、〈男性〉は22.3%、〈女性〉は77.7%となっている。

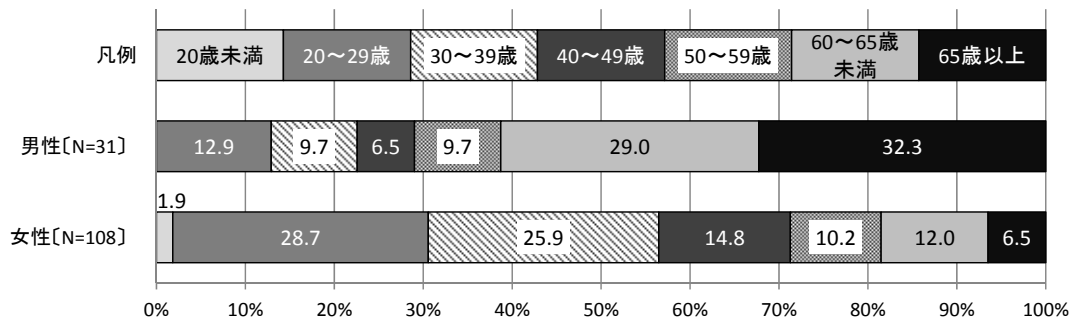
性別でみると、〈男性〉は〈女性〉に比べ、「60～65歳未満」と「65歳以上」の割合が高くなっている。〈女性〉は「20～29歳」「30～39歳」の割合が高い。

前回調査との比較では、60歳以上の割合が高くなっている。

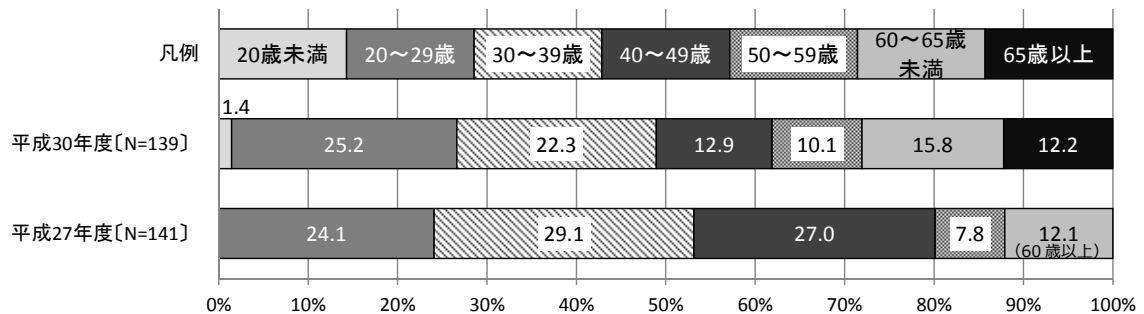
■ 派遣労働者の年齢構成〔対象者数=139、回答数=48〕／男女比



【性別】



【前回調査との比較】



※ 「65歳以上」は、平成30年度調査で新たに追加した項目

(3) 派遣労働者の職種

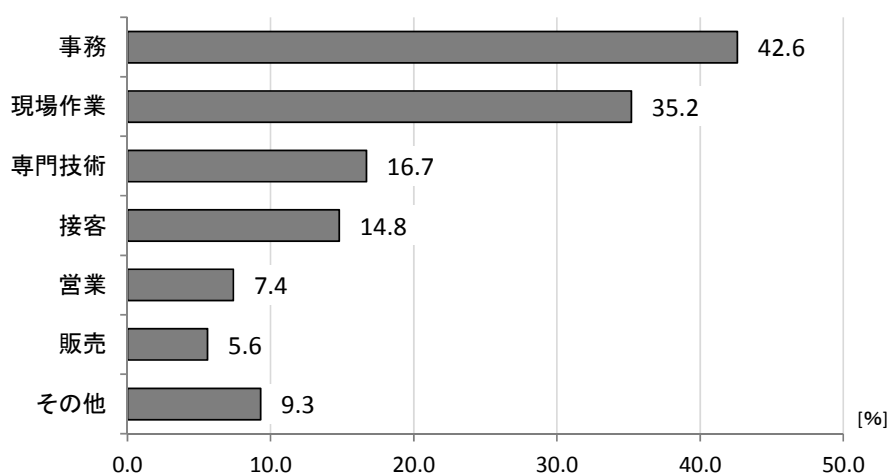
： (3) 派遣労働者が従事している職種はどのようなものですか。
 ： 【あてはまるもの全てに○】

派遣労働者の職種については、「事務」が 42.6%と最も高く、次いで「現場作業」(35.2%)、「専門技術」(16.7%)の順となっている。

業種別でみると、〈製造業〉、〈宿泊業・飲食サービス業〉、〈医療、福祉〉で「現場作業」の割合が最も高くなっている。

従業員規模別でみると、〈9人以下〉、〈100～299人〉で「事務」の割合が最も高くなっている。

■ 派遣労働者の職種〔回答数=54〕



【業種別／従業員規模別】

※ ■は第1位、■は第2位、■は第3位の項目

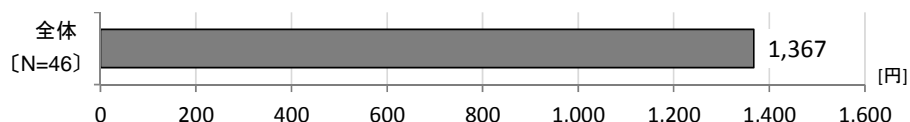
上段:回答数 下段:回答割合(%)		合計	事務	販売	接客	営業	現場作業	専門技術	その他
業種別	建設業	5 100.0	3 60.0	-	-	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-
	製造業	3 100.0	1 33.3	-	-	-	3 100.0	-	-
	卸売・小売業	12 100.0	5 41.7	2 16.7	4 33.3	-	3 25.0	-	2 16.7
	宿泊業・ 飲食サービス業	5 100.0	-	-	1 20.0	-	3 60.0	1 20.0	-
	医療、福祉	9 100.0	1 11.1	-	-	-	5 55.6	3 33.3	1 11.1
	サービス業	9 100.0	4 44.4	-	-	1 11.1	2 22.2	2 22.2	2 22.2
	その他	11 100.0	9 81.8	1 9.1	3 27.3	2 18.2	2 18.2	2 18.2	-
従業員規模別	9人以下	14 100.0	8 57.1	-	2 14.3	2 14.3	2 14.3	2 14.3	1 7.1
	10～29人	11 100.0	2 18.2	2 18.2	3 27.3	1 9.1	4 36.4	1 9.1	2 18.2
	30～49人	10 100.0	3 30.0	-	1 10.0	-	4 40.0	3 30.0	-
	50～99人	11 100.0	3 27.3	-	-	-	6 54.5	2 18.2	2 18.2
	100～299人	7 100.0	6 85.7	-	1 14.3	-	2 28.6	-	-
	300人以上	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-

(4) 派遣労働者の平均賃金

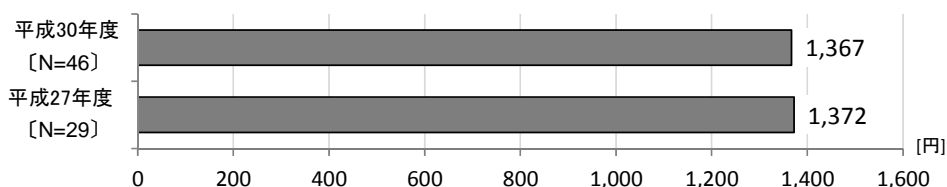
： (4) 派遣労働者の1時間当たりの平均賃金はいくらですか。 :

派遣労働者の平均賃金については、事業所全体で1,367円となっている。
 前回調査との比較では、5円下がっている。

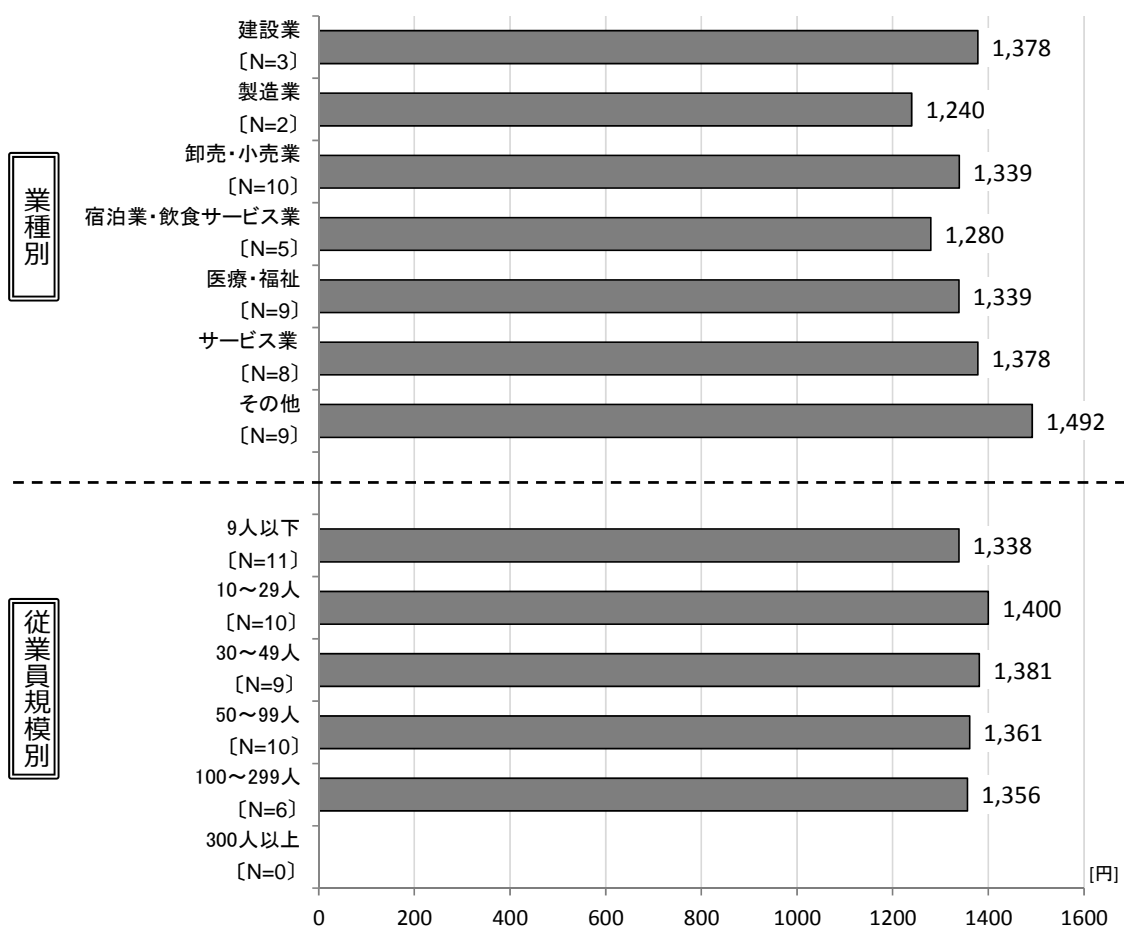
■ 派遣労働者の平均賃金〔回答数=46〕



【前回調査との比較】



【業種別／従業員規模別】



D 処遇改善

(1) 現在の非正規従業員の処遇改善

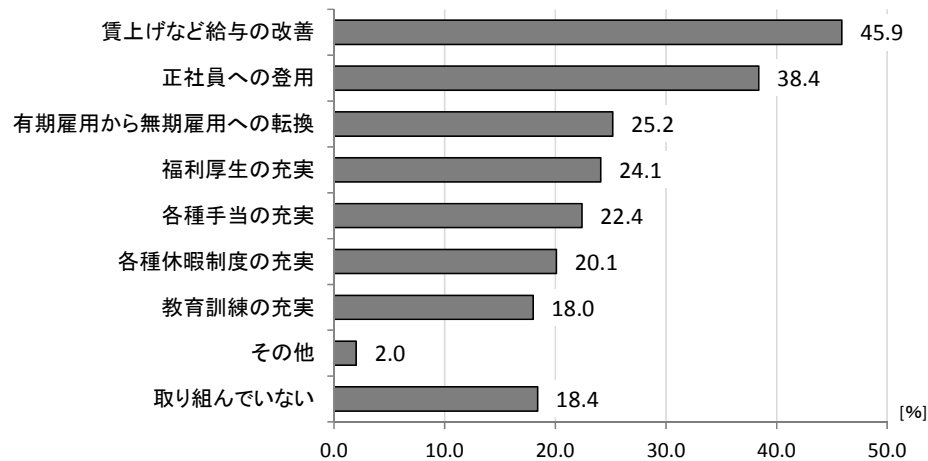
： (1) 現在取り組んでいる非正規従業員の処遇改善についてお答えください。
 ： 【あてはまるもの全てに○】

現在の非正規従業員の処遇改善については、「賃上げなど給与の改善」が 45.9%と最も高く、次いで「正社員への登用」(38.4%)、「有期雇用から無期雇用への転換」(25.2%)の順となっている。

業種別でみると、〈建設業〉、〈宿泊業・飲食サービス業〉で「正社員への登用」の割合が最も高くなっている。また、〈建設業〉、〈卸売・小売業〉では「福利厚生の実充」の割合が高いが、「取り組んでいない」の割合も高くなっている。

従業員規模別でみると、従業員規模が大きいほど、「正社員への登用」の割合が高くなる傾向にある。

■現在の非正規従業員の処遇改善〔回答数=294〕



【業種別／従業員規模別】

※ ■は第1位、■は第2位、■は第3位の項目

業種別	業種	上段:回答数 下段:回答割合(%)	合計	正社員への	無期雇用から	賃上げなど	各種手当の	各種休暇制度の	福利厚生の実充	教育訓練の実充	その他	取り組んで	
				登用	転換	の改善	の充実	の充実	の充実	の充実	の充実	の充実	ない
業種別	建設業	19 100.0	9 47.4	4 21.1	4 21.1	4 21.1	3 15.8	8 42.1	1 5.3	-	-	7 36.8	
	製造業	11 100.0	4 36.4	3 27.3	7 63.6	-	2 18.2	-	2 18.2	-	-	2 18.2	
	卸売・小売業	58 100.0	15 25.9	12 20.7	28 48.3	15 25.9	12 20.7	18 31.0	8 13.8	-	-	15 25.9	
	宿泊業・飲食サービス業	31 100.0	20 64.5	6 19.4	16 51.6	6 19.4	6 19.4	6 19.4	5 16.1	-	-	3 9.7	
	医療、福祉	66 100.0	25 37.9	20 30.3	28 42.4	20 30.3	12 18.2	18 27.3	10 15.2	4 6.1	4 12.1	8 12.1	
	サービス業	51 100.0	21 41.2	16 31.4	22 43.1	8 15.7	9 17.6	12 23.5	14 27.5	1 2.0	1 2.0	12 23.5	
	その他	57 100.0	18 31.6	13 22.8	30 52.6	13 22.8	15 26.3	9 15.8	13 22.8	1 1.8	1 1.8	7 12.3	
	従業員規模別	9人以下	90 100.0	25 27.8	11 12.2	31 34.4	16 17.8	15 16.7	19 21.1	14 15.6	-	-	27 30.0
		10~29人	99 100.0	27 27.3	22 22.2	49 49.5	20 20.2	17 17.2	23 23.2	17 17.2	3 3.0	3 3.0	21 21.2
30~49人		43 100.0	19 44.2	20 46.5	23 53.5	15 34.9	15 34.9	14 32.6	10 23.3	1 2.3	1 2.3	3 7.0	
50~99人		35 100.0	22 62.9	11 31.4	17 48.6	5 14.3	6 17.1	8 22.9	6 17.1	-	-	1 2.9	
100~299人		20 100.0	15 75.0	9 45.0	15 75.0	10 50.0	6 30.0	7 35.0	5 25.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	
300人以上		3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-

(2) 今後の非正規従業員の処遇改善

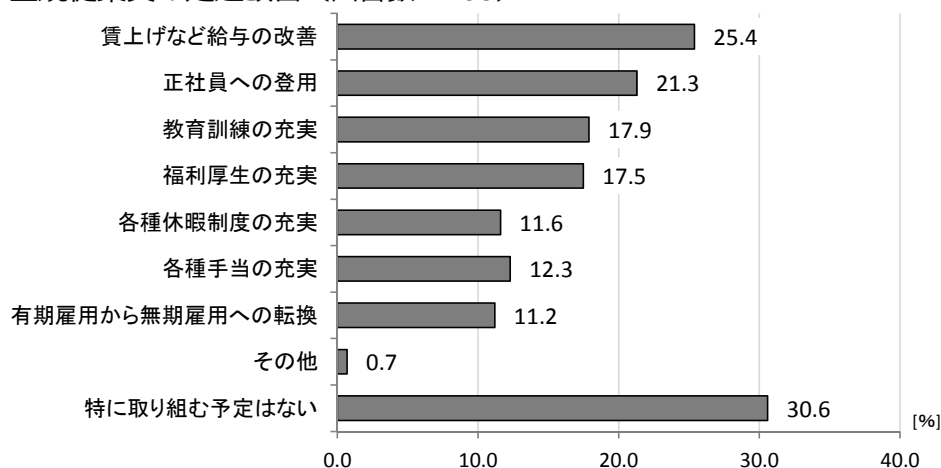
： (2) 今後、新たに取り組みたい非正規従業員の処遇改善についてお答えください。
 ； 【あてはまるもの全てに○】

今後の非正規従業員の処遇改善については、「賃上げなど給与の改善」が 25.4%と最も多く、次いで「正社員への登用」(21.3%)、「教育訓練の充実」(17.9%)の順となっている。また、「特に取り組む予定はない」は 30.6%を占めた。

業種別でみると、〈宿泊業・飲食サービス業〉を除いて、「特に取り組む予定はない」の割合が最も高くなっている。

従業員規模別でみると、〈30～49人〉で各項目への取組割合が比較的高くなっている。

■今後の非正規従業員の処遇改善〔回答数 = 268〕



【業種別／従業員規模別】

※ ■は第1位、■は第2位、□は第3位の項目

上段:回答数 下段:回答割合 (%)	合計	正社員への登用	無期雇用から有期雇用への転換	賃上げなど給与の改善	各種手当の充実	各種休暇制度の充実	福利厚生への充実	教育訓練の充実	その他	特に取り組む予定はない
建設業	19	4	2	3	-	2	5	1	-	9
	100.0	21.1	10.5	15.8	-	10.5	26.3	5.3	-	47.4
製造業	9	2	-	2	2	-	1	1	-	2
	100.0	22.2	-	22.2	22.2	-	11.1	11.1	-	22.2
卸売・小売業	54	14	9	14	7	5	7	10	-	15
	100.0	25.9	16.7	25.9	13.0	9.3	13.0	18.5	-	27.8
宿泊業・飲食サービス業	30	12	-	12	5	4	7	7	-	6
	100.0	40.0	-	40.0	16.7	13.3	23.3	23.3	-	20.0
医療、福祉	60	10	6	14	6	6	9	16	2	16
	100.0	16.7	10.0	23.3	10.0	10.0	15.0	26.7	3.3	26.7
サービス業	46	6	6	13	6	7	7	5	-	18
	100.0	13.0	13.0	28.3	13.0	15.2	15.2	10.9	-	39.1
その他	49	9	7	10	7	7	11	8	-	15
	100.0	18.4	14.3	20.4	14.3	14.3	22.4	16.3	-	30.6
従業員規模別										
9人以下	85	19	8	16	5	7	12	9	-	34
	100.0	22.4	9.4	18.8	5.9	8.2	14.1	10.6	-	40.0
10～29人	90	14	8	25	13	9	15	17	-	30
	100.0	15.6	8.9	27.8	14.4	10.0	16.7	18.9	-	33.3
30～49人	38	12	5	13	8	6	12	13	-	4
	100.0	31.6	13.2	34.2	21.1	15.8	31.6	34.2	-	10.5
50～99人	30	8	3	9	4	5	4	3	-	6
	100.0	26.7	10.0	30.0	13.3	16.7	13.3	10.0	-	20.0
100～299人	18	4	5	4	3	4	4	4	1	5
	100.0	22.2	27.8	22.2	16.7	22.2	22.2	22.2	5.6	27.8
300人以上	3	-	1	-	-	-	-	1	1	1
	100.0	-	33.3	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3